セミナーII

科目ナンバリング　SEM-302
必修　　2単位

佐藤　伴近

1. 授業の概要（ねらい）
チャールズ・ワディ作『ウォレス、またはスターリング橋の戦い』（1898年）の台本を翻訳し、演目に込められたスコットランド・ナショナリズムについて考える。

2. 授業の到達目標
台本の翻訳を通して、演目に現れるスコットランド・ナショナリズムの特徴を理解し、説明することができる。

3. 成績評価の方法および基準
担当する回に報告をする（50%）。学期末レポート（50%）。

4. 教科書・参考文献
教科書
特に指定しない。

5. 準備学修の内容
割り当てられた範囲に事前に訳をつける。

6. その他履修上の注意事項
報告を担当していない回であっても、議論に積極的に参加する。

7. 授業内容
【第1回】　ACT Ⅲ– Scene Ⅰ
【第2回】　ACT Ⅲ– Scene Ⅱ
【第3回】　ACT Ⅲ– Scene Ⅲ
【第4回】　ACT Ⅲ– Scene Ⅳ
【第5回】　ACT Ⅳ– Scene Ⅰ
【第6回】　ACT Ⅳ– Scene Ⅱ
【第7回】　ACT Ⅳ– Scene Ⅲ
【第8回】　ACT Ⅳ– Scene Ⅳ・Ⅴ
【第9回】　ACT Ⅴ– Scene Ⅰ・Ⅱ
【第10回】　ACT Ⅴ– Scene Ⅱ
【第11回】　ACT Ⅴ– Scene Ⅲ・Ⅳ
【第12回】　ACT Ⅴ– Scene Ⅴ
【第13回】　ACT Ⅴ– Scene Ⅴ・Ⅵ
【第14回】　PREFACE
【第15回】　まとめ・総括